

DRIVER'S VOICE

0→300km仕様で製作したT51SのシングルからGT3037Sツインに変更しての初めてのゼロヨンだっただけ、200mから上の高回転の伸びは問題なくセッティングどおりだったが、200mまでに車速を乗せることができなかったので、今後の課題になりました。エンジンも3年が経過しているので、フレッシュエンジンのトライも考えたいと思います。



杉田 浩

GT3037Sを使って エンジンの限界に挑戦！



関

西のR33に詰まっているRB26はゼロヨンの計測も數え切れず、テストでも全開走行を繰り返している3年前に組まれた0→300km/h用のエンジン。トラブルこそないものの、内部はかなりくたびれた状態になつていて、実際に走行した後はオイルキヤフチタンクにブローバイが溢れんばかりだから、どれだけ消耗しているかは想像できるだろう。

そのエンジンにGT3037Sをツインで装着し、T51Sとの比較

BEST **10"505**

0-201.16m 201.16-402.33m 終速
6"960 3"545 226.94km/h
[SPEC]

HKS87+ステップ2ピストン、H断面コンロッド、フルカウンタークランク 1.2mヘッドガスケット HKSステップ2カムシャフト(IN/EX272') GT3037S(56T 0.87)タービン×2 メインインジェクター890cc/min HKS・EXマニ HKSレーシングエアストラート オリジナル5速クロス OSトリブル オリジナルショック&HKSスプリング ヨコハマ A032R(245 45 17) etc 最大ブースト1.8kg/dl MAX800ps



全開走行を繰り返した
テストエンジンでも
このタイムは立派！

Kansai R33GT-R

GT3037Sタービン

10"941

0-201.16m 201.16-402.33m 終速
7"151 3"790 211.68km/h
[SPEC]

東名ビストン 断面コンロッド 1.4mヘッドガスケット 東名カムシャフト(IN272'/EX280') GT3037Sタービン×2 メインインジェクター720cc/minオリジナルCP ブリッジEXマニ、エアストラート、オリジナルインタークーラー OSトリブル ルート6クロスMT クアンタムショック+テインスプリング ヨコハマA032R(245 45 17) etc 最大ブースト1.7kg/dl MAX700ps



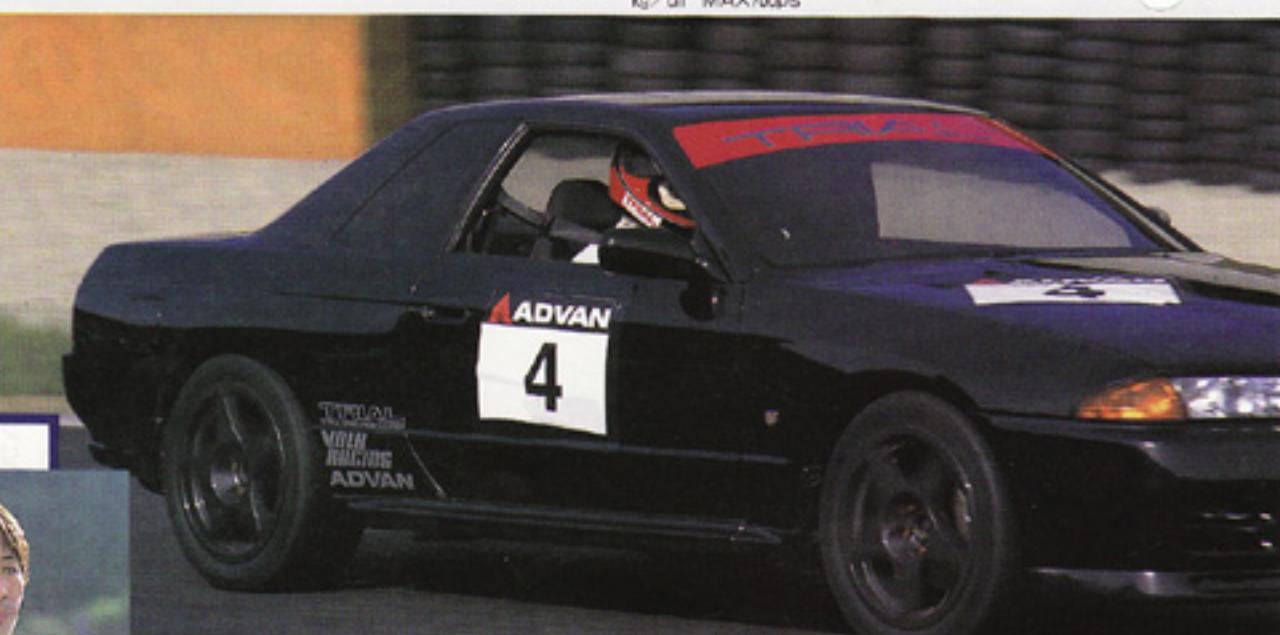
ゼロヨンを目的に
仕上げた足まわりで
スタートタイムを稼ぐ



トライアルプロジェクト 0722-54-9777

トライアル R32GT-R

最 初からゼロヨンを目的に
エンジンとサスペンション
を仕上げているため、タイム
的にはまったく納得のいい
様子だった。というのも九
州で計測したときには10秒1ま
でタイムを詰めていたとい
う実績があつたからだ。ドライブを
担当したトライアルの嶋伸さん
は「ドライバーさえうまければ
いいわく、ドライバーが悪いね
ん、ドライバーさえうまれば
0.5秒は確実に詰められるはず
や」と自分のドライブをひたす
ら責めていた。



DRIVER'S VOICE

「すべて自分のせいです。スタートさえ決まれば10秒台の前半は堅い車なのに、ワシがへたやったばかりにこのタイム。情けなくてほんま悔しいわ。エンジンのパワーはもう少し欲しいのは事実なんですが、それを十分カバーできるサスペンションですから、うまい人が乗れば絶対にもっといい1タイムは出ます。7500回転でつないだのが失敗やったわ」



嶋伸直樹

エンジンパワーをサスでカバー